

# 知る

## ！ 避難情報を知ろう

災害時、市は次のような避難情報などを積極的に発表します。



避難情報	状況	取るべき行動
高齢者等避難	災害のおそれがある	高齢者など、避難に時間がかかる人は避難してください。それ以外の人は避難の準備や自主避難をしてください。
避難指示	災害のおそれが高い	安全な建物の2階や避難所などに避難してください。
緊急安全確保	災害が切迫または発生している	すぐに避難行動を完了してください。まだ避難していないときは、安全な建物の2階に避難するなど、生命を守る最低限の行動をとってください。

## ！ 災害時の情報収集手段を知ろう

気象台から発表される防災気象情報の警戒レベル相当と、市が発令する避難情報の警戒レベルとは一致しない場合があります。避難情報や避難所の開設状況などの最新の情報は、こちらから確認してください。災害時に情報を入手しやすいよう、普段から登録などしておきましょう。



**LINE** 三條市LINE 公式アカウント @sanjo-city

**X** 三條市X アカウント名:三條市役所 ユーザー名:@sanjo\_city

**メール配信サービス** mail.sanjo-city@raidan2.ktaiwork.jp 空メールを送信して届いたメールから登録できます。

**その他**

- 防災行政無線
- 市ホームページ
- アプリ
- 緊急速報メール
- ラジオ
- 自動電話応答サービス

☎35-2600に電話すると、防災行政無線の放送内容を確認できます。

● 高齢者向け固定電話への避難情報配信サービス

避難情報を発令したら、電話をして伝えます。  
\*事前に行政課☎34-5517 への申し込みが必要です。

### 新潟県防災ナビ

新潟県が運用するスマートフォン用アプリ「新潟県防災ナビ」は、お住まいの地域の洪水や土砂災害などのハザードマップを普段から手軽に確認でき、市町村からの避難指示や気象台からの防災気象情報などの情報を通知で入手できます。



## 特集

今すぐ  
できます！

# 災害への備え

行政課  
☎34-5517

梅雨の大雨による災害リスクが高まる季節となりました。近年は自然災害が激甚化・頻発化していて、いつ、どこで災害が起こっても不思議ではありません。いざというときに自分や大切な人の命を守るためには、日ごろからの備えと正しい情報収集が欠かせません。本特集では、今すぐ始められる防災対策や、災害時に役立つ情報の入手方法などを紹介します。

## 備える

### ！ 避難方法・避難場所を確認しておこう



三條市 豪雨災害対応ガイドブックはこちら



避難所に行くよりも自宅にとどまる方が安全な場合があります。「三條市豪雨災害対応ガイドブック」では、水害で自宅周辺がどの程度浸水する可能性があるかなどを確認できます。自分や家族がいつ、どこに避難すべきかを確認しておきましょう。



行政課 防災対策室 横山 優樹 室長



提供 東京大学大学院 情報学環 片田特任教授

### ！ 必要な備蓄をしておこう

災害に備えて、最低3日分、できれば1週間分の食糧や水の備蓄が重要です。

#### 非常食

そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるものがよいです。定期的に賞味期限を確認しましょう。

例)アルファ米やレトルトのごはん、保存の利くパン、缶詰やレトルトのおかず、インスタントラーメンなど

「ローリングストック」もおすすめ  
普段食べているカップめんや缶詰などを少し多めに買い置きして賞味期限の古いものから食べ、食べた分を買い足します。

#### 水

飲料水は1人1日3リットルが目安です。

#### チェックリスト

- 携帯ラジオ  懐中電灯、ろうそく
- ヘルメット(防災ずきん)
- 生活用品(ライター、ナイフ、缶切り、ティッシュ、ビニール袋など)
- 衣類  救急薬品  雨具
- 手袋  通帳、印鑑、免許証など
- 現金(公衆電話用の10円硬貨も)
- 三條市豪雨災害対応ガイドブック

#### 人によって必要なもの

- 乳幼児用ミルク  紙おむつ
- 生理用品  常備薬  介護用品
- ペット用品  アレルギー対応食 など

非常持出品は、日ごろから準備しておきましょう。重さは15キロ程度までに抑え、背負いやすいリュックサックにまとめておきましょう。



15キロが目安